

## 社会福祉法人 太和会 BCP（事業継続計画）

### ○ 保育園における BCP（事業継続計画）のポイント

保育園における BCP の第 1 の目的は、「人命の安全確保」であり、第 2 の目的は最重要業務である「保育の継続・早期再開」である。保育園 BCP においてはこの 2 つの目的に向かっていかに被害を低減し、いかに復旧時間を短縮するかがポイントである。

### ○ 緊急時対応

保育園の早期再開に向けて行うべき緊急時対応

- ・災害発生直後の初動フェーズ（局面）
- ・保育再開に向けた復旧フェーズ（局面）

#### \* 初動フェーズ

##### ① 保育時間中に発災した場合

保育時間中に大規模災害が発生した際の保育園の最重要任務は、園児の身の安全を確保することであり、いち早く園児を保護者に引き渡すことではない。

これを踏まえると、保護者が園児を迎えに来るまで園児を安全に預かることが、保育園の基本対応方針となる。基本対応方針に沿った具体的な職員の対応は下記の通りである。

##### <災害発生時の行動>

###### \* 地震発生時

地震が発生した際は、出来るだけ物が落ちてこない安全な場所へ園児を誘導する。

そしてその場に座り込んで頭部を守る防御態勢をとるよう指示し、揺れが収まるまで耐える。この時、園児がパニックにならないよう、職員は普段と変わらない落ち着いた言動を心掛ける必要がある。また、揺れている最中の行動は危険を伴うため、揺れが収まってから行動を開始することが肝要である。

###### \* 余震発生時

余震が発生した際は、園児を落ちさせ、安全な場所に迅速に誘導をする。

地震発生時同様に、職員は普段と変わらない落ち着いた言動を心掛ける。

##### <避難誘導等の行動開始>

揺れが収まり次第、職員は行動を開始する。これ以降の行動には、園児の命が委ねられているため、迅速かつ効率的な組織行動が求められる。

→ 美山保育園 自衛消防組織編成表を参照（防災に関して）

→ 指揮命令者不在の時は、その場にいる人（複数の場合はその上位者）が判断する

#### <避難場所へ集合後>

移動を行った際は、集合の都度園児の人員点呼・確認を行う。トイレや物陰で動けなくなってしまう園児もいるため、確認漏れの無いよう気を付ける。

#### <負傷者の手当>

避難場所に待機した後に、軽傷者に対して応急手当を実施する。重傷者に対しては医療機関への搬送が必要となる。但し、大規模地震発生時は平常時と同様の救急車の駆け付けが困難なことが考えられるため、予め重傷者の搬送先を検討・確認しておく。(防災マニュアル参照)

#### <保護者への緊急連絡>

園児を避難場所に待機させた後に、保護者への緊急連絡を実施する。

→ 発災直後は、固定電話・携帯電話共に、ほとんど通話不能な状況となり、メールの送受信にもかなりの遅延が生じると考えられる。モバイルメールを使用し冷静迅速に連絡を入れていく。(ホームページには、園からの連絡事項を掲載していく。)

#### <待機時間>

保護者のお迎えを待つ間は、絵本や紙芝居を見せたりおやつを食べさせたりするなど、園児が不安がらないような配慮を行う。

#### <園児の引き渡し>

災害はいつ発生するか分からず、保護者本人が園児を迎えに来られるとは限らない。災害時における園児の引き渡しトラブルを防ぐためにも、予め緊急連絡票を確認しておく。

#### <翌日以降のスケジュール案内>

園児引き渡しの際には、保護者へ翌日以降の暫定スケジュールや連絡方法などについて案内をする必要がある。園児を安全な場所へ避難誘導し終えた後、園舎等の被害概要を踏まえて保護者への案内内容をまとめ、職員間で情報を共有しておく。

#### ② 保育時間外に発災した場合

保育時間外に発災した場合の主な実施事項は、Ⅰ) 職員の安否確認、Ⅱ) 保育園の園舎や設備の被害状況の確認、Ⅲ) 園児の安否確認の3つである。

Ⅰ) → 即座に連絡が出来る様モバイルメールの登録の徹底

Ⅱ) → 園長・主任・事務長が、園の被害状況を確認

但し、広域停電時における夜間移動は危険が伴う為、夜明けを待って行動する事

Ⅲ) → 実施のタイミングを予め検討しておくこと必要

#### \* 復旧フェーズ

園児の保護者への引き渡しを終えたら、保育園の被害状況を確認し、復旧活動を開始することが求められる。被災した場合は、必要な支援が得られるよう、各団体・組織窓口にて手続きを行う。

(八王子市役所・厚生労働省・産業保健推進センター他)

## ケース別職員行動マニュアル

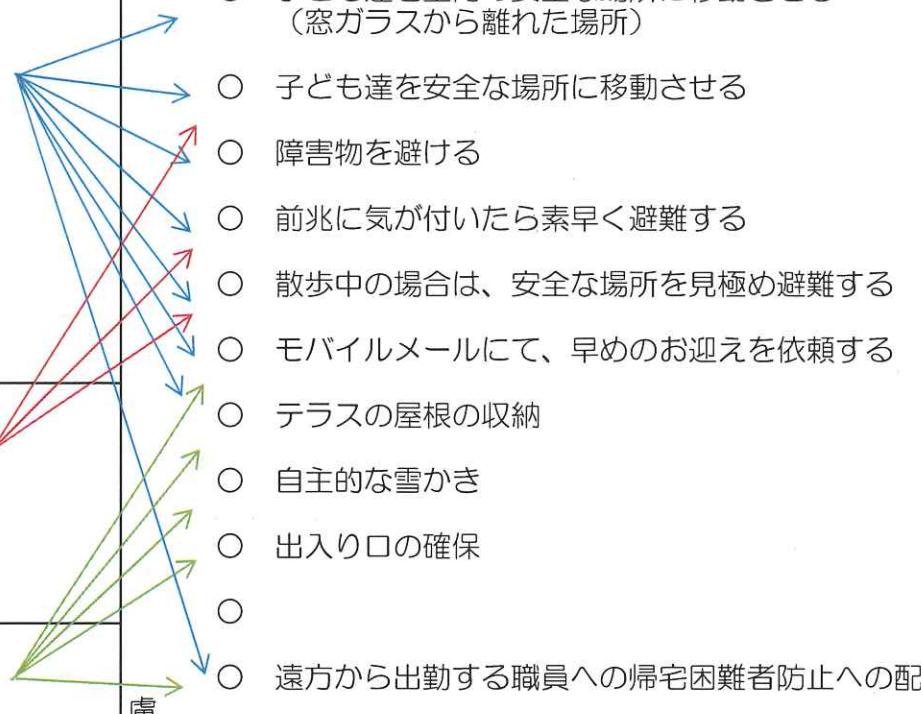
→ 必要なのは、冷静な「判断力」と「行動力」

< 災害時の行動の基本 >  
～どんな時にも、どんな場所でも～

- 1 子どもを集め（安全な場所に移動）
- 2 常に人数を確認（不明者がいないよう注意）
- 3 スキンシップや声掛け（心を落ち着かせる）

※ まだ歩けない子どもへの対応  
すぐには逃げられないということを前提に、  
普段居る場所を安全にしておく事が肝心

要 因	災 害 状 況	対 処（職員のとるべき行動）
その① 保育室など室内で地震に遭ったら	<input type="radio"/> 物の移動、転倒、落下 <input type="radio"/> ガラスや照明器具の破損 <input type="radio"/> 閉じ込められる	<input type="radio"/> 姿勢を低くし頭を守る <input type="radio"/> 室内の安全な場所に移動 <input type="radio"/> 午睡中の子どもは起こす <input type="radio"/> 火を消す <input type="radio"/> 出入り口を確保する <input type="radio"/> トイレに居たら外に出す <input type="radio"/> 屋外に避難する
その② 園庭など屋外で地震に遭ったら	<input type="radio"/> 建物などの崩壊、物が落下 <input type="radio"/> ブロック塀や遊具の転倒 <input type="radio"/> 地割れ、液状化	<input type="radio"/> 子ども達を分散させない <input type="radio"/> 遊具からは降ろす <input type="radio"/> 大人が囲んで安心させる <input type="radio"/> 建物、ブロック塀、門柱などから離れる <input type="radio"/> 地割れには近寄らない <input type="radio"/> 保護者も一緒に（登降園時） <input type="radio"/> プールに居ても慌てない（夏季）
その③ 毎日の散歩中に地震に遭ったら	<input type="radio"/> 建物などの崩壊、物が落下 <input type="radio"/> 橋の崩壊 <input type="radio"/> 車やバイクがコントロール不能に	<input type="radio"/> 落下物を避ける <input type="radio"/> お散歩カー（避難車）はしっかりとまえておく <input type="radio"/> 安全な場所を見極め、避難する <input type="radio"/> ブロック塀や自動販売機から離れる <input type="radio"/> 車やバイクに注意する <input type="radio"/> 橋は、急いで渡る <input type="radio"/> 園に戻るのは、揺れが収まってから
その④ 園外保育（山登り）の日に地震に遭ったら	<input type="radio"/> 落石、山崩れ、土石流 <input type="radio"/> 混乱による迷子 <input type="radio"/> 園との連絡が取れない	<input type="radio"/> 前兆に気が付いたら素早く避難する <input type="radio"/> 川やマンホールからは離れる <input type="radio"/> 土砂崩れが起きたら、下ではなく横に逃げる <input type="radio"/> 落石やがけ崩れが起きそうな場所から離れる <input type="radio"/> かるがモードー最中の場合は、保護者も一緒に避難する
その⑤ 地震の後に火事が発生したら	<input type="radio"/> 煙を吸い込んで意識を失う <input type="radio"/> 火傷をする <input type="radio"/> 爆風で吹き飛ばされる	<input type="radio"/> 初期消火よりも避難経路の確保を <input type="radio"/> 周囲、消防署への通報を急ぐ <input type="radio"/> 防災頭巾や濡れタオルで頭や肌を守る <input type="radio"/> 子ども達を屋外へ避難させる <input type="radio"/> 煙を吸い込まないように注意 <input type="radio"/> 逃げる時はドアを閉める <input type="radio"/> 一度避難したら戻らない

要 因	災 害 状 況	対 処 (職員のとるべき行動)
その⑥ 台風に遭遇した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 物の転倒・落下・飛散</li> <li><input type="radio"/> 倒木</li> <li><input type="radio"/> 道路の冠水</li> <li><input type="radio"/> 停電</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 子ども達を室内の安全な場所に移動させる (窓ガラスから離れた場所)</li> <li><input type="radio"/> 子ども達を安全な場所に移動させる</li> <li><input type="radio"/> 障害物を避ける</li> <li><input type="radio"/> 前兆に気が付いたら素早く避難する</li> <li><input type="radio"/> 散歩中の場合は、安全な場所を見極め避難する</li> <li><input type="radio"/> モバイルメールにて、早めのお迎えを依頼する</li> </ul> 
その⑦ 竜巻に遭遇した場合		
その⑧ ゲリラ豪雨に遭遇した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 道路の冠水</li> <li><input type="radio"/> 地すべり</li> <li><input type="radio"/></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> テラスの屋根の収納</li> <li><input type="radio"/> 自主的な雪かき</li> <li><input type="radio"/> 出入り口の確保</li> <li><input type="radio"/></li> </ul>
その⑨ 大雪に遭遇した場合	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 転倒</li> <li><input type="radio"/> 停電</li> <li><input type="radio"/></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 遠方から出勤する職員への帰宅困難者防止への配慮</li> </ul>

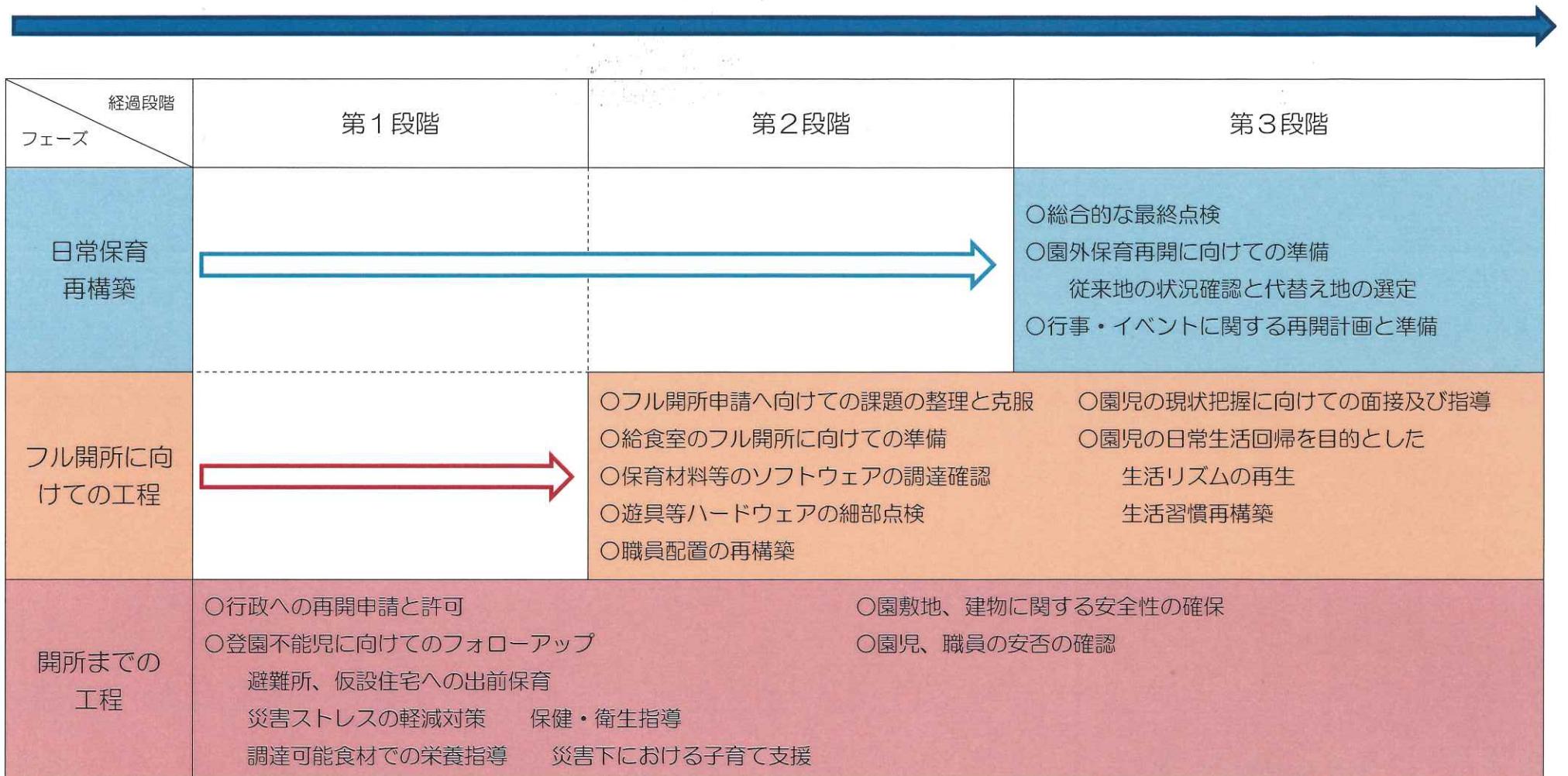
地震発生直後の対応について → 確認したら即行動！  地震の揺れが完全に収まったら、子ども達や周りの状況を出来るだけ早く確認し、職員同士で協力し合って安全確保に努めること！	1 子ども達の様子を確認	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 異変はないか？(ケガなど)</li> <li><input type="radio"/> 不明者はいないか？</li> </ul>
	2 周りの状況を確認	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 火事の危険は？</li> <li><input type="radio"/> 地域の被害は？</li> <li><input type="radio"/> 園の被害状況は？</li> </ul>
	3 次の行動への準備	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 園外への避難</li> <li><input type="radio"/> 屋外への避難</li> <li><input type="radio"/> 園内待機</li> </ul>
	4 連絡手段の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 保護者との連絡</li> <li><input type="radio"/> 園外にいる保育者との連絡</li> </ul>

もしも倒壊物の下敷きになつたら？	子どもが下敷きになつたら	<input type="radio"/> 周りの保育者に声を掛け、一緒に救助する <input type="radio"/> 子どもには励ましの言葉を掛け続ける <input type="radio"/> 救助を呼び
	自分が下敷きになつたら	<input type="radio"/> 自分の状況を確認する <input type="radio"/> 呼吸をしやすいように顔の周りに空間を作る <input type="radio"/> 笛を吹く、物をたたくなどして、周りに知らせる <input type="radio"/> 体をむやみに動かさない <input type="radio"/> 救助を信じて、諦めずに待つ

## < 復旧・復興に向けてのフェーズ >

社会福祉法人 太和会

保育を物理的（時間・場所他）視点と質的（内容等）視点で捉え、復旧・復興までのロードマップとした。



## < 復旧・復興に向けてのフェーズ >

社会福祉法人 太和会

保育を物理的（時間・場所他）視点と質的（内容等）視点で捉え、復旧・復興までのロードマップとした。



物理的 視点	フェーズ	開所までの工程	フル開所に向けての工程	日常保育・再構築
	経過段階	第1段階	第2段階	第3段階
質的視点		<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政への再開申請と許可</li> <li>○登園不能児に向けてのフォローアップ</li> <li>避難所、仮設住宅への出前保育</li> <li>災害ストレスの軽減対策</li> <li>保健・衛生指導</li> <li>調達可能食材での栄養指導</li> <li>災害下における子育て支援</li> <li>○園敷地、建物に関する安全性の確保</li> <li>○園児、職員の安否の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○フル開所申請へ向けての課題の整理と克服</li> <li>○給食室のフル開所に向けての準備</li> <li>○保育材料等のソフトウェアの調達確認</li> <li>○遊具等ハードウェアの細部点検</li> <li>○園児の現状把握に向けての面接及び指導</li> <li>○園児の日常生活回帰を目的とした 生活リズムの再生 生活習慣再構築</li> <li>○職員配置の再構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な最終点検</li> <li>○園外保育再開に向けての準備</li> <li>従来地の状況確認と代替え地の選定</li> <li>交通手段の確認等</li> <li>○行事・イベントに関する再開計画と準備</li> </ul>